

米沢興讓館高校SSH通信

令和7年度 第1学年 異分野融合サイエンス 東京探究研修

12月10日から二泊三日で1学年 異分野融合サイエンス 東京探究研修(TTT)が実施されました。この研修は、地方では体験できない首都圏を中心とした先端的な科学関連施設での研修を行い、科学への興味・関心を一層高めるとともに、科学リテラシーの涵養を図ることを目的としています。人文・社会科学・自然科学あるいはそれらの学際的領域に関連する施設等を訪問し、異分野融合サイエンス (FS) と関連付けながら体験的な学びを深めてきました。



TTTを振り返って

1年 女子 (「医療の最先端」コース)

暖かく秋晴れのような東京での研修では多くのことを学ぶことができました。私が選んだ医療の最先端コースでは多方面から実際に医療に関わる方々の仕事を学ぶことができました。1日目は東京大学を訪れ、興讓館OBの紺野さんよりAI との最前線について講義いただきました。AI にはできないことがない。その上で、人間ができるのは、何かを追い求める情熱や偏愛、そして、愛される人であることだとわかりました。

2日目のオリンパスではより良いものを求める姿勢が、患者さんに負担がかかりにくい製品づくりに繋がっているとわかりました。薬剤耐性研究所では研究所の役割など、多くを吸収できました。医療の研修の他に東京での研修は見るものが大きかったです。これからの生き方にも関わる大事な経験になりました。また、多くの人と心躍る時間を過ごせたことがとても嬉しかったです。

今回研修に行かせてくれた家族への感謝、研修に沢山の準備をしてくださった先生方への感謝を忘れずに、この経験をこれからの活かしていきたいと思います。

3日間の学びを未来へ

1年 女子 (「教育と科学」コース)

私は今回の東京探究研修で、「教育と科学」コースを選択しました。3つの施設を見学したのですが、その中で最も印象に残った施設は、有名な出版社である啓林館です。第1部から第3部に分けて講話をしてくださいました。特に第2部のFocus Goldの歴史についての講話では、現在私たちが使用しているFocus Goldが完成するまでたくさんの方々が試行錯誤しながら作成して下さったことを知り、大切な学びを得ることができました。数学の力を伸ばすために、Focus Goldをもっと有効的に活用しながら勉強していきたいと思いました。

東京探究研修は3日間という短い期間での研修でしたが、とても価値のある時間となりました。教育の課題をより身近に感じ、そして教師という仕事の魅力に改めて気づかされた研修だったと思います。今回の学びを通して得た知識をもとに自分の視野を一層広げ、将来の夢の実現に向けて努力していきたいです。



志向

1年 男子 (「人文学とサイエンス」コース)

今回の研修では、三日間を通して、世界について多角的に学ぶ貴重な経験をする事ができた。学校の授業だけでは得られない実体験を通して、自分の価値観や視野が変化したと感じている。

1日目に訪れたモスクでは、イスラム教の文化や考え方について学んだ。宗教が人々の生活に深く結びついているので、人生の在り方がまるで違うことを知った。日本では宗教を強く意識する機会が少ないため、価値観の違いに驚くと同時に、異なる文化を正しく理解し、尊重する姿勢の大切さを実感した。2日目は慶應義塾大学へ行った。歴史ある校舎を見学したと同時に、学問が人をつくるのではないかと思った。その後訪れた東京グローバルゲートでは、国際社会の中で日本が果たす役割について考える機会となり、英語を学ぶ必要性が現代になって強まっていると感じた。英会話をしたのだが、最初は緊張して思うように会話ができなかったが、徐々に話せるようになった。このことから、英語を話すときは、間違えてもいいから、緊張しないで会話するのが大切だと学んだ。3日目に訪れた東京国立博物館では、日本の歴史や文化を実物の資料から学んだ。日本文化の奥深さを知り、より一層、歴史を知りたいと思った。

機械工学と現代

1年 男子 (「機械・エネルギー工学と社会」コース)

三日間の東京探究研修を通して、目まぐるしい発展を遂げている機械ロボット技術の最先端を実際に見ることができ、見識を深めることができました。三日間の中で特に印象に残った活動は産業技術総合研究所での講座です。講座では「ロボットとは何か」ということについてお聞きし、それらの開発の過程には絶え間ない試行錯誤とその努力が潜んでいると知ることができました。ロボット開発に携わる方々への尊敬の念を抱くと同時に、現に社会に大きな変革を与えているロボットに対する興味が深まり、それらを通して社会に貢献してみたいという思いが深まりました。

今回の研修では様々な施設を訪れ、そのいずれでも大いに知見を広めることができました。このような貴重な経験を得ることができた喜びや感謝を念頭に置きながら新たな知識を生かしてより創造的に学んでいきます。



山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <https://www.yonezawakojokan-h.ed.jp> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel.0238-38-4741 (代表)

